

vol. 3

団地生活の安全・安心・快適をサポートします



JS LIFE DESIGN MAGAZINE
CONTENTS

- 1 特集
アイディア収納整理術
- 7 快適住まいのミニ知識
整理整頓って、ホントは?
- 8 CLOSE UP 団地ライフ
「関わり合うことの大切さを伝えていきたい」
大阪府高槻市の富田(とんだ)団地自治会
- 10 隨筆
「メモ帳から」その3 大槻茂
- 11 こんにちはJSです。
水のトラブルを感じさせずに安心の生活を支えています。
- 12 読者のお便りから READER'S COLUMN
- 13 JSからのお知らせ JS INFORMATION



「何をどこにどう入れようか?」

今日から、この悩みのタネは解消されます!

ちょっと工夫を凝らせば

すっきり隠して機能的に整えることも、

収納自体をおしゃれなインテリアとして

見せることもできるのです。

限られた空間を上手に使って

収納の楽しみを暮らしの中に取り入れてみましょう。

●特集●

アイディア 収納整理術



収納は、狭いからこそ楽しめる



当時、坂井さんが住んでいた都内の団地の室内。襖をはずし、ウッドカーペットを敷くとワンフロアのような奥行きが出る。欄間（らんま）は、その時の気分や季節を感じる小物を並べて楽しむことも。

インテリアクリエイターの坂井きよみさんは、2002年までの3年間、団地住まいの経験があります。当時築34年の2DKタイプは古くて狭かったけれど、それを悪条件とは考えず、持ち前のプラス志向で自分流の心地いい空間に変えていました。「収納ノウハウは、狭いスペースの工夫を考えることで身につきました」と坂井さん。団地の

限られた空間を上手に、そしておしゃれに生かす収納アイディアについてお聞きしました。

坂井きよみさん

インテリア雑誌の編集、建築デザイン会社勤務を経て、フリーのイラストレーター、インテリアクリエイターに。雑誌、テレビなどでバラエティーに富んだ収納法、インテリアを提案。



2

●なるほど! 収納の極意

「モノとの出会いは大切な縁のようなものです。今愛用しているソファーは、リサイクルショップで一目惚れしたもの。それまで使っていたソファーと同じお店で売って、買っちゃいました。出会ったモノがどうすれば生きられるか、モノのもつ可能性を考えてあげたいですね」と坂井さん。モノへの愛着を忘れない坂井さんの収納の極意とは?

その1 もったいないから捨てましょう!?

3年間使わなかったモノは思い切って捨てましょう。リサイクルショップで引き取ってもらうのもひとつの手です。それでも処分できない人のためには、こんなユニークな発想も。“モノをため込んでいるスペースにも家賃を払っているのだから、スペースがもったいないと考えて!”

●こんなところにもディスプレイ!
テグスで吊るして落ちないように。



●近所で拾つ
てきた枝で作
った。帽子など
をちょっとかけ
ておくのに便
利。

●レンガと板を組み合わせた靴箱。前に住んでいた家でオーディオ台として使っていたものを転用した。スペースに合わせて幅や高さが自由自在。

その2 転用のすすめ

引越しや模様替えで収納スペースが変わっても、使いまわしがきく収納道具を選びましょう。例えば、何にでも応用が効く棚を一つ作っておけば、環境に応じて本棚や食器棚、靴箱などに転用できます。

その3 スッキリ隠して 見せて楽しむ

生活感のあるものは、キッチリと収納して徹底的に隠し、お気に入りの収納グッズや雑貨は飾って遊びましょう。このメリハリこそ収納インテリアを楽しむ醍醐味です。



写真提供/©主婦と生活社「美しい部屋」3

3

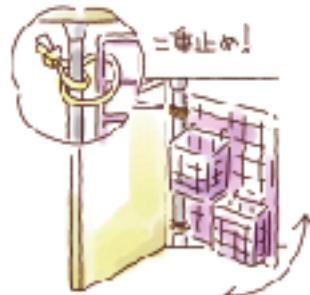
●100円グッズで隠す収納アイディア!

みなさんの身近にある100円ショップ。定番アイテムを使って、悩みの多いキッチンや押入れの収納テクニックを坂井さんにレクチャーしてもらいました。

001 開閉式 収納ラック

シンク下収納棚の扉を開けたら、また扉。収納機能がついて、しかも開閉するから奥のものも取り出しやすい!少しの空きスペースも見逃さないアイディアです。

結束バンドをつっぱり棒に回してからネットに回す二重止めがポイント。



棚の高さに合わせて、つっぱり棒と重ねたネット2枚を結束バンドで結合させて固定する。表面にはワイヤーラックを、裏面にもフックなどをかけてハンギング収納を。

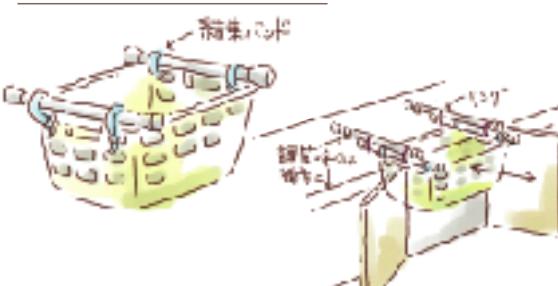
【使用アイテム】
*ワイヤーネット(小)×2枚
*つっぱり棒×1本
*結束バンド×1パック
*ワイヤーネット用フック×1パック
*ワイヤーラック(小)×2個
*ワイヤーラック(大)×1個
計800円予定

キッチンのシンク下 ここまでできる完璧収納!



002 引き出しプラケース

前にスライドするから、かがまずに片手で取り出せる便利な収納BOXです。



シンク下の棚の天井部分に2本のつっぱり棒をわたす。これがスライドするためのレールになる。プラスチックケースの両端と2本のつっぱり棒を結束バンドで4箇所固定し、それを天井部分に固定したつっぱり棒とカードリング4個で連結されれば出来上がり!

【使用アイテム】
*プラスチックケース×1個 *つっぱり棒×4本
*カードリング×1パック(うち4個使用)
*結束バンド×1パック(うち4本使用)
計800円予定

003 底上げラック

コの字ラックは、置くだけで収納力が2倍に。

【使用アイテム】
*コの字ラック×1個
計100円予定

004 お手製棚

つっぱり棒を水平に2本わたし、その上にワイヤーネットをのせて即席棚を作ろう。シンク下の空間を上下に2分割すれば、収納量アップは間違いない!

【使用アイテム】
*つっぱり棒×2本
*ワイヤーネット×2枚
計400円予定

005 なべぶた ハンガー

扉の裏に着目!粘着フックでつっぱり棒を固定。なべぶた専用収納があると、なべも重ねやすくなる。

【使用アイテム】
*つっぱり棒×2本
*粘着フック×1パック(4個使用)
計300円予定

006 棚下収納ハンガー

発見! 棚板の裏にも収納の可能性



タオルハンガーを使つて、空中にまな板専用スペースを作ったり、S字フックをプラスしてハンギング収納を楽しんでみよう。洗ったまま引っかけて自然乾燥、なんてちょっと手抜き気分?!

【使用アイテム】
*タオルハンガー×3本 *S字フック×1パック(うち4本使用)
計400円予定

007 ふとん収納間仕切り

くるくる丸めて、取り出しラクチン!

押入れの中のギッシリと重ねられているふとん。下の毛布を取り出そうとしたら上のふとんまで崩れ落ちてきた!なんてため息まじりの経験をした人は多いのでは。季節の変わり目や、来客時のふとんの出し入れをラクにする収納法はコレ!です。



作り方は、まずつっぱり棒4本とワイヤーネット(大)4枚を結束バンドで結合させ外枠を作る。外枠のネットにつっぱり棒を手前と奥に3本ずつ通して結束バンドで固定。水平にワイヤーネット(小)を敷いて結束バンドで固定すると完成。

【使用アイテム】
*つっぱり棒×10本
*ワイヤーネット(大)×4枚
*ワイヤーネット(小)×6枚
*結束バンド×1パック
計2100円予定

Stylish&Smart Storage

特集●アイディア収納整理術

●もっとおしゃれに！見せる収納インテリア

「これ、100円グッズで作ったの!?」驚くほどキュートな収納アイテムが簡単に作れます。坂井さんの“センスアップセレクション”を紹介します。



かご&布は相性抜群のカップリング

Sense up selection 001

キッチンクロスのきんちゃくかご



【使用アイテム】2セット分

*キッチンクロス×2枚 *ヒモ×2本

*とっ手つきかご×2個 計600円予定



キッチンクロスを二つ折りにしてかごの口幅に合わせて輪にして縫う。それをかごに縫いつけ、上部にひもを通して出来上がり。

トイレやサニタリーの常備品入れなど、見せたくないけどストックが必要な収納に最適です。ミシンがなくてもOK。手縫いのステッチのざっくり感が遊び心満点です。

機能性とおしゃれ感を同時に獲得！

Sense up selection 002

ワイヤーネットのウォールポケット



自転車用ネットがスグレモノ。ワイヤーネットにS字フックをかけて自転車ネットをセットするだけで便利な収納ポケットに。そのまま立てかけても、壁に掛けてもいい。ポップなカラーがお部屋のアクセントに。

【使用アイテム】*ワイヤーネット×1枚

*自転車用ネット×2個(S字フックはネットとセット) 計300円予定

デッドスペースを小物入れにアレンジ

Sense up selection 003

テーブル裏の収納ネット



粘着フックで自転車ネットを引っかけるだけでOK。いつも手の届くところに置いておきたいものを人目のつかない意外な場所に収納。リモコンやティッシュ箱、読みかけの本など、ごちゃごちゃしがちな小物を片付けちゃいましょう。

【使用アイテム】*自転車用ネット×1個(S字フックはネットとセット) *粘着フック×1パック(うち4個使用) 計200円予定

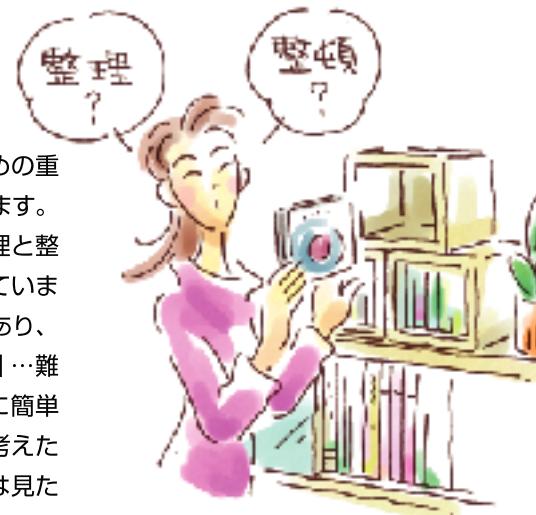
*P5,P6の写真は笠倉出版社「100円グッズで1分収納」より。



快適
住まいの
ミニ知識

整理整頓って、ホントは？

あなただけの整理法をみつければ、もう悩まなくてすむかも…。



整理と整頓の意味

住まいの快適さを維持するための重要な作業として、整理整頓があります。つまり片付けです。ところが整理と整頓とでは、本来その役割が違っています。「整理は機能の秩序の問題であり、整頓は形式の秩序の問題である」…難しい言葉ですね。乱暴なまでに簡単に言うと、整理とは使い勝手を考えたうえでの片付けであり、整頓とは見た目だけの片付けだという意味です。

たとえば、棚から必要な本を見つかり、ラックから聴きたいCDをさがそうとすると、なかなか見つからないことがあります。これは本やCDが、形だけは整頓されているても、使うことを考えて整理されていないために起こるわけです。したがって住まいの快適さを考えると、整頓ではなく、整理こそが大切ということになります。

分類から始めよう

使い勝手を考えて整理するには、分類が必要です。使用頻度からみると、毎日使う常用品、時々使うモノ、季節用品、特別な行事などに使うモノといった分類ができます。家族全員で使うモノなどは、こうした整理法が便利です。

あなただけの整理法を

けれども本や洋服のように、個人に属するモノは、もっと独自の整理法のほうが使いやすいこともあります。新しく使った順に手前から並べる…これは本人の記憶を基本とした整理法です。

置き場所を固定する…これは置き場所に一定のルールを作ることで効果が上がります。ちなみに図書館では、この整理法のように、本の内容によって置き場所をかえています。たとえば、経済学の本と法律の本を別の場所に置くというように。

自分にあった整理法を見つけてください。きっと、住まいにおける作業がスムーズに運ぶようになるはずです。

関わり合うことの大切さを伝えていきたい

大阪府高槻市の富田(とんだ)団地自治会

●空室がすぐ埋まるほどの人気団地

5階建ての棟が並ぶ富田団地は、2648戸が入居し、今年で築33年を迎えます。カワセミなどの野鳥が生息する環境は、のどかで住みやすいと評判。「うの花ホール」は、集会所の1階ロビーにある憩いの場です。住民のボランティアによってきれいに刈られた芝生の庭と室内の一体感が、明るい雰囲気をかもしだしています。心和む空間で、富田団地自治会長の渋谷哲男さんにお話を伺いました。

●心の拠りどころを地域に

「このロビーでは、特に高齢者のためにと毎週水・土曜日の11時から15時まで“うの花喫茶”を開いています。65歳以上の方は、1回50円でお茶を飲みながら住民同士の交流を楽しんでいます。毎回50人以上の方が訪れますね」と、その盛況ぶりを喜ぶ背景には、平成13年に起きた団地内での高齢者の孤独死という悲しい事故の経験があります。「自治会として何とかしなければと必死でした。高齢者が家に閉じこもらず、気楽に

来て憩える場所をつくろうと、当時の都市基盤整備公団が計画していた集会所改修事業に真っ



■富田団地自治会長
渋谷哲男さん



■うの花ホール。喫茶以外でも、子どもの誕生日会やサークルの会議などにも利用。

先に名乗りを上げたのです」そして1年たった今、地域の核として、一層愛される集会所となりました。「隣接する小学校は“子ども達の様子がよく見えるように”と校庭の植え込みを刈ってくれました。孫と同じ世代の元気な子ども達の姿を見ながら、話に花が咲くといいですね」と、渋谷会長の穏やかな口調には切実な願いが込められていました。

●温かいお手伝いとお駄賃

ホールにはユニークなメニューがあります。内容を尋ねると、「お助けメニューといってね、

がんばる団地の自治会活動をご紹介します。第三回目は、大阪府高槻市の富田団地自治会。昨年改修された集会所「うの花ホール」を訪ねました。

電球の取替え100円、家具の移動200円、粗大ゴミの処分300円、その他のお手伝い100円など、高齢者や身体の不自由な方が日常生活で不便を感じていていることを住民のボランティアに依頼で支払いは現

金ではなく、自治会で発行している地域通貨“うの花”を使います。例えばゴミ出し。依頼人が、運んでほしいゴミ袋に30円の“うの花”を貼り付け、玄関先に出ておき、それを見た人がゴミ置き場まで運ぶ。“うの花”を取って自治会事務所へ持っていくと換金できるのです」と渋谷会長。さらには、「団地内の商店街の40店舗全店で“うの花”が利用できる見通しがたちました。自治会の働きかけに、商店街が答えてくれたのです」助ける人も助けられる人も楽しく関わり、共に幸せに暮らしたいと願う渋谷会長。地域通貨“うの花”はその役割を担っています。



■幼児から高齢者まで参加できる大運動会。



■新1年生の入学記念に桜の木を植樹。
今年で6本目。



■小学校の屋上からロープを張って
鯉のぼり。

●自治会会員拡大苦労大作戦

その他の自治会活動をお聞きしました。「富田団地自治会では、年間行事が盛りだくさん。新1年生の記念植樹会や自治会主催の運動会など、世代を超えて共に楽しむことを大切に考えています。今はライフスタイルの多様化で、人々の興味関心の行き先も様々です。自治会に関心を持つもらうためには…これが目下の課題ですね。運動会は、いつも誰でも参加できるプログラムに変更しました。これは、参加者召集係の負担を少なくする工夫でもあります。入居後1ヶ月以内の加入者や紹介者には地域通貨“うの花”をプレゼントするなど会員と非会員の区別化も。今後は、1台の車を共同で利用するカーシェアリングに注目しているんですよ」と、住民主役のアイディアは尽きません。住民の関心こそ自治会活動の原動力だ、と渋谷会長は力強く話してくださいました。



「メモ帳から」その3

私が新聞記者になった理由の一つに、「算数ができない。だから大嫌い」がある。新聞記者、それも社会部記者ならば、数字にかかわらないで仕事ができると思ったからである。

算数嫌いになった理由の一つに、中学時代の数学の教師の存在がある。授業中にいつも、私のことを「おおうそつき」とからかったのである。「おおつき」の「おお」と「つき」の間に「うそ」を入れるだけのおふざけだったらしいが、子供心に大いに傷ついた。

大学受験を控えた私のできの悪さを心配した父が、高校三年生の夏に東大生の家庭教師をつけてくれた。その先生とは今でもお付き合いさせていただいているが、あるとき、私の出版記念パーティでこんなエピソードを披露した。

「人間には算数人間と国語人間がいる。大槻君が算数を教わりに来たときに、どのくらいの学力か知ろうと思って質問した。 $2a$ マイナス a はいくつか。大槻君は2と答えた。これは、典型的な国語人間である」

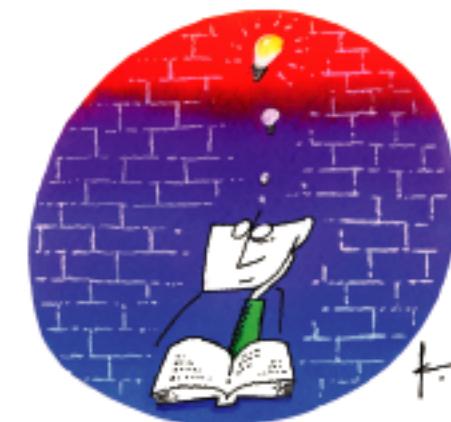
会場が爆笑に包まれたのは、言うまでもない。だが、先生は単に笑い話をしたわけではない。算数的には「 a 」かもしれないが、「2」という答えがあつてもいいではないか。「いくつかの答えがある社会のほうが幸せだ」と言いたかったのである。

先生とは、あの「バカの壁」で知られる養老孟司さんである。前書きに登場する「バカのモデル」の1人は、実は私なのである。

さて、新聞記者になってからの話。私の思惑は見事にはずれた。出張旅費の精算に苦しめられたのである。数字に弱いから管理職にもなれなかった。中学時代に養老さんのような先生に出会っていたら……。

大槻茂 SHIGERU OHTSUKI

読売新聞社に入社後、社会部、生活情報部を経て、現在、青森大学客員教授。主な著書に「新天皇家の人々」「そばとうどん」「渋谷天外伝」など。鎌倉市在住



イラスト・ナメ川ローイチ

大槻茂

こんにちは
JSです。

水のトラブルを感じさせずに
安心の生活を支えています。

毎日の生活に欠かせない水を、団地にお住まいの皆様が安心して使えるように支えているのが、JSの給排水管理課です。あまりオモテには出ない存在だけど、なくてはならない役割を担っています。その仕事ぶりをレポートしました。

●点検によって万全を期す

神奈川県のコンフォール川崎富士見団地の給水施設を訪ね、JS横浜支店給排水管理課の宗岡誠さんに話を聞きました。



「我々課員は、毎日4~5箇所の給水施設を車で回り、給水システムの点検を行なっています。1施設につき週1回程度の割合で、制御盤の電気回路や給水ポンプに異常がないかを点検します。当施設は3台の給水ポンプがあり、1台ずつ24時間ごとに交代で運転しています。もし1台が故障してしまった時でも2台目の給水ポンプが作動するので基本的には断水の心配はありません。点検時には事故を想定し、模擬的に故障の状態を作りだした検査も行います。実際に給水ポンプが自動的に切り替わるかどうか、緊急事故時間外受付センターへ通報されるかを確かめるためです。また毎回の水質検査も欠かせません」。

●緊急時にも速やかに対応します

実際に給水ポンプ等にトラブルが発生した場合は?との質問には、「異常が起こればJSの『緊急事故時間外受付センター』へ自動的に通報されます。故障が営業時間外の場合は、センターから直接、支店の事故処理対応者へ連絡が入り、現場に出動。原因を



▲給水ポンプの点検



▲制御盤の電気回路の点検



▶配電盤の点検

究明し復旧作業に取りかかります。サブのポンプが作動しているので住民の方はそのトラブルには気付きません」と答えてくれました。でもさすがに夜中の出動はきついとも。

「今の時代、給水のトラブルは起こらないのが当然です。団地にお住まいの皆様が安心して暮らしていただくには、日常の点検が重要!」と、入社3年目の宗岡さんは、施設によって異なる点検方法の勉強に余念がありません。

READER'S COLUMN 読者のお便りから

このページは読者の皆様の団地での生活ぶりを伝えたいページです。第4号春号に向けて、どうぞふるってご参加ください。

「おたより」



1号のヒーリングライフ入門や住まいのミニ知識はとても参考になりました。団地で快適に住むために必要なことは、かたづけ上手か否かです。機会がありましたら団地ならではの収納の記事をぜひ扱って下さい。また、同じ棟に住む人たちと上手にコミュニケーションをとっている団地やユニークなアイデアにあふれたお宅の情報も期待しています。

上尾市・西上尾第二団地／反町敏子



わが団地のクリーンメイトさんからも直接お話を聞いていたので、2号を読んで、ああやっぱりゴミの分別とか大変なんだ、改めて感謝しています。うちのクリーンメイトさんは子育てのこととか、ご自分の体験から、とても説得力のあるアドバイスを下さるので、田舎が遠い私には、身近なお姉さんという感じです。

久喜市・久喜青葉団地／元田光子



2号の「花見川団地の住まい方コンクール」はおもしろく拝見しました。いろいろにリフォームされた部屋をもっと見たい。

福岡市・長住団地／相田美津子



ハーブがマイブームなので2号の特集をとても楽しく読みました。ハーブ料理のレパートリーも、おかげで増えました。

横浜市・港北N.Yサントゥール中川／Y.Y

お便りをお待ちしています。

「ウチの団地自慢」や「わたしのアイデア」「川柳」等の募集コーナー以外でも、JSplusを読んだご感想、ご意見、日々の生活を感じたこと、団地ならではお話等、なんでもけっこうです。お便りをください。掲載させていただいた方には、薄謝をお送りいたします。尚、送っていただいたお便り、写真は返却いたしません。ご了承ください。

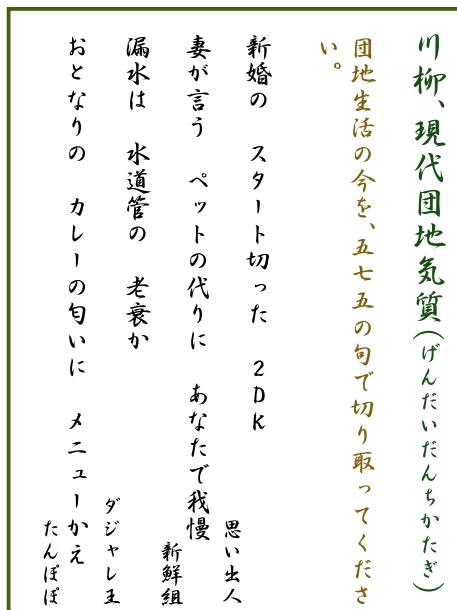
宛先は、

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-9

JS日本総合住生活(株)広報課

「JSplus読者のお便りから」係

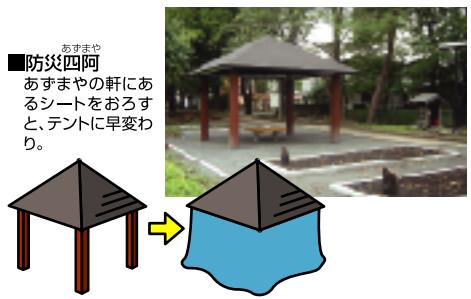
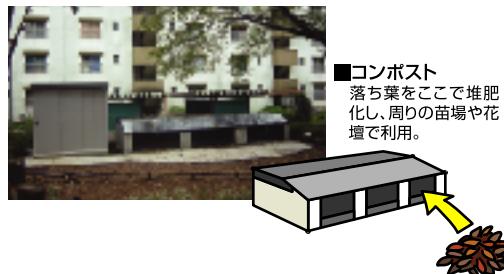
*お便りには、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を書き添えてください。匿名希望の方はその旨明記してください。



JS INFORMATION JSからのおしらせ

●環境・防災ステーション

JSは、東京都立川市の立川若葉町団地に環境・防災ステーションを設置し都市再生機構に寄贈しました。この施設は、平常時にはガーデニングや土いじりの拠点として、災害時には防災倉庫等の機能を補完する防災施設として、右の図のような利用ができます。他にも、手廻しポンプや地下式トイレ、かまどベンチ、ソーラー照明灯等の施設があります。なお、神奈川県藤沢市の善行団地にも同様の施設を設置し機構に寄贈しました。



●施設利活用、少子高齢者支援策

10月1日、東京都町田市「藤の台団地」商店街の一角に、デイサービス施設・デイサービス藤の台がオープンしました。この施設は、JSが施設の利活用と少子高齢者支援策の一環として、NPO法人「楓の風」と契約、オープンとなったもの。同様のJSのデイサービス施設の誘致は、2001年の希望ヶ丘団地(世田谷区)、今年7月の上和田団地(大和市)に続いて、3例目となります。

夜間・休日の断水、停電、水漏れ、排水詰り等の緊急時の連絡先

JS 緊急事故時間外受付センター

- | | | | |
|-----------|------------------|---------|------------------|
| ● 東京都区内地区 | TEL 03(3935)5325 | ● 茨城地区 | TEL 047(451)1987 |
| ● 東京都多摩地区 | TEL 042(376)0051 | ● 大阪地区 | TEL 06(6969)2151 |
| ● 千葉地区 | TEL 047(451)1987 | ● 名古屋地区 | TEL 052(242)5281 |
| ● 神奈川地区 | TEL 045(562)6756 | ● 福岡地区 | TEL 092(842)2323 |
| ● 埼玉地区 | TEL 048(936)4111 | ● 北九州地区 | TEL 093(923)8831 |